

3月定例会

3月定例会は3月1日から3月17日までの17日間の会期で、市長提出議案35件、意見書2件、決議等の審議並びに特別委員会の設置及び中間報告等がなされました。
また、一般質問は8名の議員から26項目の通告により20日間の日程で行われました。

東北地方太平洋沖地震の支援に関する決議

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震は、国内観測史上最大を記録し、地震と津波による被害は甚大なものとなっています。

本市議会は武雄市民を代表し、今回の地震と津波によって犠牲となられた方々に謹んで哀悼の意を表するとともに、被災地の方々に心からお見舞いを申し上げます。

今回の超巨大な地震・津波、その後に続く余震などに対して、いま、緊急に求められているのは、命の危険にさらされている方々、行方不明の方々の救助と捜索を行うこと、原発災害や二次被害の危険を除去するために全力をあげることです。救援の手が遅れて被害が増えることがないよう迅速な対策が求められています。

そのために政府があらゆる対策を尽くすことと、被災地の方々の実態と要望に応える緊急対策を強く求めるものです。

本市議会は、今回の地震・津波・原発災害で被害を受けた方々を救援するために、物心両面でのあらゆる支援を全市民へ呼びかけるとともに、本市議会も被災地の方々の苦難に思いを寄せ、人的支援を含め、市民の先頭に立って全力で支援を行うことを決議します。

平成23年3月17日

武雄市議会

条例の一部を改正する条例」、「

「武雄市国民健康保険条例の一部を改正する条例」、

「武雄市過疎地域自立促進特別措

進特別事業基金条例」は、

それぞれ上位法の改正に伴

うものです。

武雄市議会では、3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震における災害に関して人的派遣を含めた支援についての申し出が黒岩幸生・山口昌宏議員により発起され、議長を除く全議員の署名をもつて議長宛に提出されました。また、3月17日には地震・津波・原発災害で被害を受けた方々を救援するために、人的支援を含め、市民の先頭に立つて全力で支援を行うことを全会一致で決議しました。さらに被災者支援課への支援、武雄市タウンステイ構想の支援、被災地への人的派遣を含めた支援及び防災に関する諸問題解決を目的とする被災者支援特別委員会（小池二哉委員長ほか24名）を設置しました。

「武雄市部設置条例の一部を改正する条例」は、つながる部新設に伴う改正です。

「武雄市特別会計条例の一部を改正する条例」は、老人保健制度の廃止に係る経過措置期間の終了に伴い、老人保健特別会計を廃止するものです。

「新産業集積エリア開発事業宮裾地区造成（その4）工事請負契約の一部変更について」及び「新産業集積エリア開発事業宮裾地区造成（その5）工事請負契約の一部変更について」（それぞれ平成22年7月12日議決）は、共に工期の項中「平成23年3月28日」を「平成23年9月20日」に改めるも

のです。

「武雄市税条例の一部を改正する条例」は、身体障害者に対する軽自動車税の減免対象の範囲を拡大するもので

です。



市議会だより・市長議長交際費

以上の議案はいずれも原案どおり可決されました。

予算議案

「平成22年度武雄市一般会計補正予算（第12回）」は、

- ◆新規果樹導入実証事業 1252万7千円
- ◆防災行政無線拡充事業 1173万7千円
- ◆がん検診無料クーポン事業

ています。
歳出予算の主な事業は、

地方交付税等の歳入に伴う各基金積立事業費の実績や最終見込みによる補正で、

補正後の総額を225億6186万2千円、対前年度比2.7%増とするものです。

また、事業及び事業計画の変更に伴い繰越明許費の設定、債務負担行為の廃止並びに地方債の補正をするもの

特別会計等予算

武雄市国民健康保険特

「平成22年度武雄市一般会計補正予算（第13回）」は東北地方太平洋沖地震被災者支援費として1000万円を計上するものです。

「平成23年度武雄市一般会計予算」は、予算総額を212億7892万9千円とするもので、対前年度6月補正後予算比6%増となつた。

意見書

意見書第1号

JKA交付金制度の改善を緊急に求める意見書は、競輪事業における納付金制度改善を求めるものです。

意見書第2号

「子ども・子育て新システムの基本制度案要綱」に基づく保育制度に反対し、現行保育制度の拡充を求める意見書は、公的保育制度の堅持、拡充及び待機児童の解消を求めるものです。

いずれも全会一致で可決され、内閣総理大臣をはじめとする関係者宛送付されました。

人事案件

教育委員会委員の任命に

について久原義博氏（武雄町）にそれぞれ同意しました。

「玄海原発3号機の放射能漏れの原因究明を求める意見書」採択を求める請願は、閉会中もなお継続して審査を要するものと決定しました。

問

議会事務局
(23)9411



担当:川久保

市長・議長交際費

市長・議長交際費は、市政、議会運営上あるいは市政、議会を代表して外部と公の交際を進める上で必要な経費です。今回は、平成23年1月から3月分までを公開します。

（単位:件、円）

| 市 長 | 1~3月 | | H22年度累計 | |
|------|------|---------|---------|-----------|
| | 件数 | 金 額 | 件数 | 金 額 |
| 弔慰 | 2 | 25,000 | 8 | 59,788 |
| 見舞い | 1 | 100,000 | 1 | 100,000 |
| 祝 儀 | 8 | 33,250 | 91 | 338,252 |
| せん別 | 0 | 0 | 8 | 65,000 |
| 贊 助 | 0 | 0 | 4 | 20,105 |
| 接 遇 | 3 | 39,600 | 17 | 194,823 |
| 会 費 | 5 | 27,000 | 15 | 81,000 |
| その他の | 5 | 56,800 | 12 | 160,212 |
| 合 計 | 24 | 281,650 | 156 | 1,019,180 |

| 議 長 | 1~3月 | | H22年度累計 | |
|------|------|---------|---------|---------|
| | 件数 | 金 額 | 件数 | 金 額 |
| 弔慰 | 1 | 580 | 13 | 41,433 |
| 見舞い | 2 | 90,000 | 2 | 90,000 |
| 祝 儀 | 1 | 580 | 29 | 87,672 |
| せん別 | 0 | 0 | 4 | 25,000 |
| 贊 助 | 1 | 1,050 | 5 | 22,050 |
| 接 遇 | 2 | 11,841 | 10 | 61,636 |
| 会 費 | 4 | 28,000 | 14 | 70,700 |
| その他の | 0 | 0 | 2 | 15,000 |
| 合 計 | 11 | 132,051 | 79 | 413,491 |